

近刊情報センター利用案内

近刊情報センターをご利用頂きまして、ありがとうございます。
この資料では近刊情報センターの基本概念と利用方法について御説明いたしております。

近刊情報センター利用案内

目次

1. 近刊情報センターの基本的な仕組み	3
2. センターへの近刊情報の提供	3
2-1. ONIX 対応出版社の操作	4
2-2. Web 入力出版社の操作	7
3. 「受け手」（書店、取次会社、業界団体等）の操作	14
4. 重要事項連絡ツール	16
5. アカウント管理	17
参考資料 FTP 接続について	18
巻末資料	21

近刊情報センター利用案内

1. 近刊情報センターの基本的な仕組み

近刊情報センターは、出版社からの近刊情報を集約し、書店・取次に配信する業界横断的なシステムです。

このシステムを利用することによって、出版社は様々なところに送っていた近刊情報提供の手間を省力化でき、書店・取次は近刊情報を容易かつ迅速に入手できるようになります。その結果、予約活動が推進され、効率配本や返品減少につながる事が期待されています。

近刊情報センターへのユーザー登録区分は、近刊情報の「送り手」である出版社と、近刊情報の「受け手」である書店、取次会社、業界団体等（以降「受け手」）に大きく分類されます。

出版社側のユーザー登録が完了すると、センター内に登録出版社専用のディレクトリが作成されますので、各出版社では、このディレクトリに書誌データを提供していただくことになります。センターへの接続・データの転送等は、FTP もしくは HTTP(Web)で行います。FTP 及び HTTP のどちらの接続時にも ID/パスワードが求められますので、登録完了時に通知される ID/パスワードにて、ログオンして下さい。(ID/パスワードは Web 上で変更可能です。セキュリティの点から、初期パスワードは直ちに変更して下さい。)

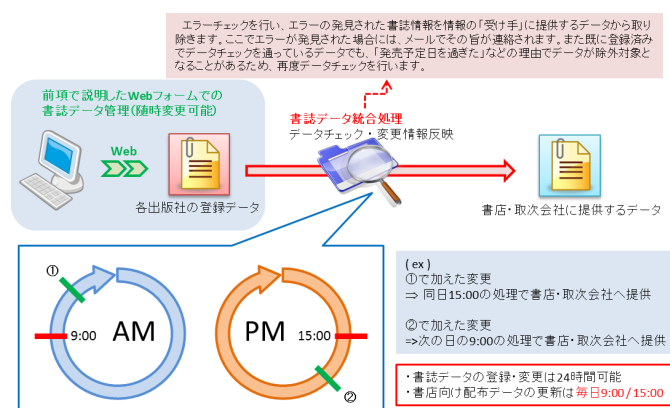
各出版社から提供された書誌データは、毎日2回、**9時及び15時**にデータ構造のチェックを行った上で、一つの大きな書誌データファイルに統合します。この統合書誌データファイルが、「受け手」に提供されるデータファイルとなります。

一方「受け手」のユーザーに対しては、9時及び15時の統合処理で作成される統合書誌データファイルが出力されるディレクトリにアクセスすることができる ID/パスワードを発行しますので、この

ID/パスワードを利用して任意の時間に書誌データを取得することができます。(ただし、9時及び15時からそれぞれ30分間はセンター内部でデータ処理を行うため、データの取得はできません。)

なお、近刊情報センターは**近刊情報の受け渡しを中継するシステム**であり、**書誌データベースとして情報を蓄積するシステムではありません**。9時及び15時の書誌データ統合処理では、処理の実行時点で各出版社のディレクトリに存在する書誌データのみを対象としています。

図 書誌データの「受け手」への提供



《巻末資料に拡大図あり》

2. センターへの近刊情報の提供

近刊情報の提供方法

近刊情報センターでの書誌データの受け渡しには、**ONIXフォーマット**に従って記述された**XMLファイル**(以降ONIXファイルと呼ぶ。)を使用します。ONIXフォーマットとは、ヨーロッパのEDItEUR(エディトウル:国際出版EDI標準化機構)という団体が定めている、**書誌データ交換における国際共通フォーマット**で、近刊情報センターでは、このフォーマットに準拠し、日本における近刊情報のやり取りに適した「日本版ONIXフォーマット」を、書誌データ交換の仕様として採用しています。そのため、出版社からの書誌データ提供、及び「受け手」である書店・取次会社等における書誌データの利用の際には、XMLファイルを取り扱

近刊情報センター利用案内

うことのできる環境が必要となります。XML ファイルはテキストデータとなっていますので、テキストデータの編集が可能なパソコンのソフトウェア（テキストエディタや Microsoft Word など）での編集も可能です。しかし、ONIX フォーマットのルールに従った記述を行う必要があるため、**手作業での編集はお勧めできません。**

近刊情報センターに近刊情報を提供するには、以下の3つの方法があります。

I. 【ONIX 対応出版社】

自社で ONIX ファイルを作成する。

刊行点数の多い出版社向け。

II. 【Web 入力出版社】

近刊情報センターの Web サービスを利用して書誌データを提供する。

刊行点数の少ない出版社向け

III. 外部支援サービスに委託する。

ンターにアップロードしていただくこととなります。

まず、近刊情報センターへのユーザー登録が完了すると、ID とパスワードが送付されます。この ID/パスワードは、近刊情報センターの管理用 Web サイトへのログインと FTP 通信時とで共通のものとなります。(なお、管理用 Web サイトにログイン後、アカウント管理メニューからパスワードの変更が可能ですので、セキュリティの面から早めに初期パスワードは変更して下さい。)

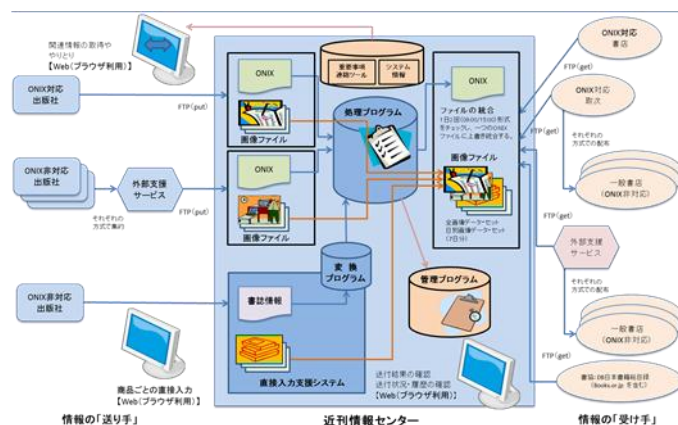
FTP によるファイル転送

ユーザー登録が完了すると同時に、その出版社専用のディレクトリが近刊情報センター内に用意されますので、このディレクトリに FTP によるファイル転送で ONIX ファイルや、画像ファイルをアップロードして下さい。**ONIX ファイルのファイル名は、onixfile.xml に限定されます。これ以外のファイル名でデータをアップロードしても、センターでは処理されません**のでご注意ください (FTP によるファイル転送ツールを利用する方法については、参考資料の「FTP 接続について」を参照して下さい)。

近刊情報センターは近刊情報の受け渡しを中継するシステムであり、書誌データベースとして情報を蓄積するシステムではありません。

センターでは毎日 9 時・15 時に各出版社に割り振られたディレクトリにある書誌データに対してエラーチェックを行い、統合する一連の処理を行うことにより、「受け手」に提供する近刊書誌情報のファイル (ONIX ファイル) を作成しています。そのため「受け手」に提供されるデータは、統合処理の実行時点で各出版社のディレクトリに存在する書誌データとなります。センターでの上記の処理時間にご留意頂き、各出版社は自社での運用に即して対象となる近刊書誌情報の全件をセンターへ送信して下さい。

図 近刊情報システム 全体イメージ
(情報の「送り手」と「受け手」)



《巻末資料に拡大図あり》

(巻末の「近刊情報システム システム遷移」も参照して下さい)

2-1. ONIX 対応出版社の操作

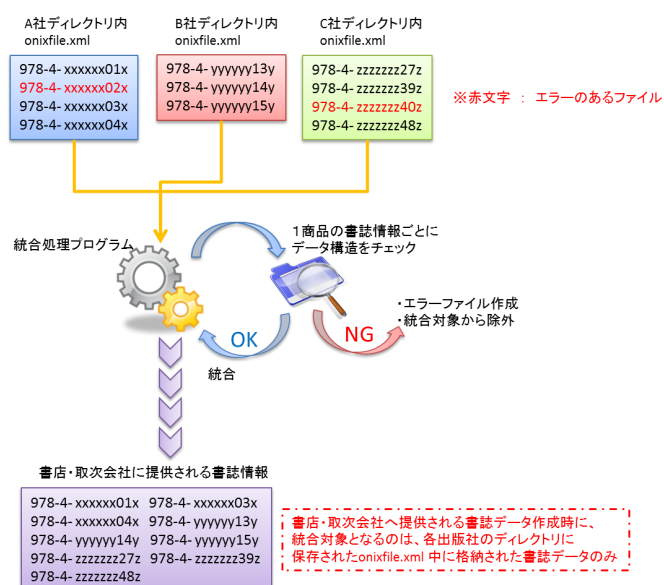
ID とパスワード

ONIX 対応出版社の場合、自社で作成した ONIX ファイルを FTP によるファイル転送で近刊情報セ

近刊情報センター利用案内

図 近刊情報センターでの書誌データの統合処理

《巻末資料に拡大図あり》

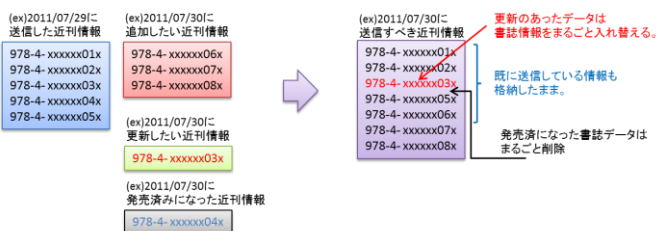


例えば、すでに5商品の書誌データをセンターに送信していて、新たに発売予定となった3商品の書誌のデータを書店に提供する場合は、これまでの5商品分の書誌データと、新たに追加になった3商品の書誌データの計8商品分の書誌データを、センターに送信していただく必要があります。また、書誌データの変更や更新があった場合には、既存のデータファイルをそのまま上書きして頂ければ、変更されたデータが「受け手」へ提供されます。「データを送信する」というよりは「最新データに入れ替える」仕組みになっています。

図 近刊情報センターへのデータ送信

書店・取次会社へ提供される書誌データに必要な条件

- ①各出版社ディレクトリのonixfile.xmlに書誌データが格納されている。
- ②日本版ONIXフォーマットに準じたデータ構造を有している。
- ③発売予定日を8日以上過ぎていない。



《巻末資料に拡大図あり》

書誌情報の削除

データを削除する場合、発売予定日が過ぎて近刊から既刊になった商品については、当該データを除いたファイルをアップロードしていただくだけで構いません。しかし、発売予定日前に発売中止とってしまった商品については、削除フラグを立てた状態の書誌データを送信していただくと同時に、「受け手」へ発売中止の連絡を行って頂く必要があります。発売予定日前にある商品の書誌データが削除扱いとなった場合、それがデータ作成時のエラーによるものか、正規の削除手続きによるものかはつきりせず、「受け手」側で混乱が生じる恐れがあるためです。

画像ファイル

前述のように、出版社が書誌データを送信する場合は全件送信が基本となりますが、画像データはテキストデータに比べてサイズが非常に大きく、毎回処理するのでは負荷が大きくなります。そこで画像データは、初回の登録時以外は更新のあった時に更新のあったものだけを送って頂ければ結構です。一度アップロードされ、統合処理時に回収された画像ファイルは、センター内部のディレクトリに保管されます。なお画像ファイルには、いくつかの制限がありますのでご注意ください。

I. ファイル名

ISBN コード.jpg , ISBN コード.in01.jpg , ISBN コード.in02.jpg となります。(ISBN コードはハイフン無し)

II. ファイルの保存形式

画像のファイル形式はJPGとし、カラーモードはRGBに設定してください。また画像サイズは、長辺を500~1200ピクセル(Web利用時に負荷にならない程度)として下さい。解像度は任意ですが、72dpi以上を推奨しております。

III. 画像ファイル数

1商品(ISBN)あたり最大で3つまで画像を指

近刊情報センター利用案内

定することが可能です。

画像の変更と削除

既に送信した画像に変更があった場合には、同じファイル名の新しい画像ファイルを近刊情報センターに再送していただき、「受け手」側では該当する画像ファイルを新しい画像ファイルに置き換え（上書き）して頂くことになります。

近刊情報センターでは、発売予定日を過ぎて8日を経過し、該当する書誌情報も既に送信されていない商品の画像ファイルは削除するため、「受け手」からは参照できなくなります。

本来非公開とするべき画像をセンターに送信してしまったときなど、画像ファイルを早急に「受け手」側も含めてすべて削除する必要がある場合には、後述する「重要事項連絡ツール」を用いて、「受け手」全体に連絡を行うようにして下さい。近刊情報センターでもこの連絡により、画像削除の対応を行います。また上記の場合、合わせて差替え用の画像ファイルを送信して頂くことで、当該の画像ファイルの上書きを行うことも有効です。

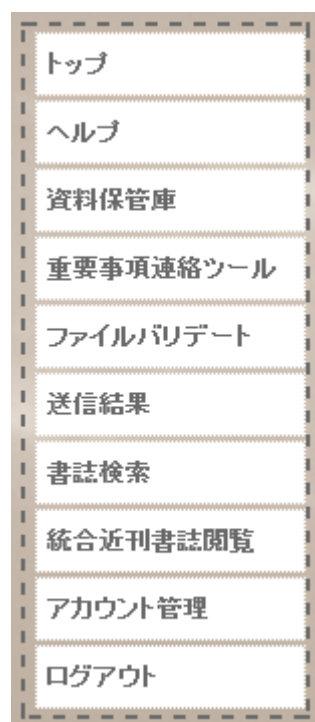
エラーチェック

作成した ONIX ファイルにエラーがあった場合は、9時・15時の統合処理で、書誌情報の各商品単位でのエラーチェックを行い、エラーがあった商品の情報は除外され、その他の書誌情報は通常通りに「受け手」に公開されます。また、9時・15時の統合処理時ではなく、出版社側で事前にチェックを行うことも可能です。近刊情報センターの Web サイト内に、ファイルバリデート機能を用意しました。この機能をご利用いただければ、ONIX ファイルのアップロードと同時にエラーチェックを行うことができます。ここでエラーが発見された場合には、データを修正し、改めてセンターに送信するようにして下さい。

近刊情報センターWeb サイトでご利用可能な機能

近刊情報センターWeb サイト内では、ONIX 対応出版社向けに用意された機能を利用することができます。<http://kinkan.jpo.or.jp/Index/index> にアクセスし、ログインに成功すると、以下のようなメニューが表示されます。

ここでは、各機能の概要について説明します。



【トップ】

センターからのお知らせが表示されます。

【ヘルプ】

Q&A 形式のヘルプが表示されます。

【資料保管庫】

近刊情報センターが公開している各種資料をダウンロードすることができます。

【重要事項連絡ツール】

近刊情報センターに登録されている情報の「受け手」（書店、取次会社、業界団体全体）全体に、一

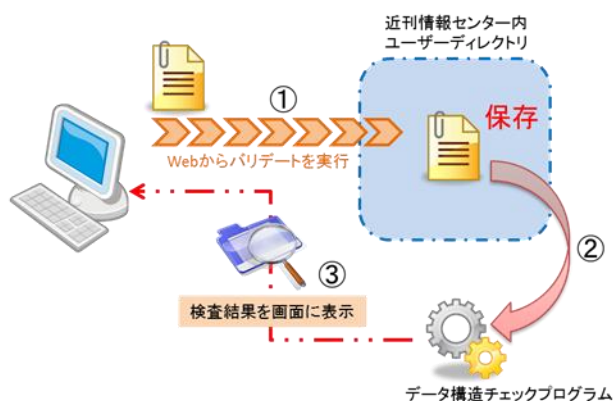
近刊情報センター利用案内

齊に連絡をおこなうことができます。また、「受け手」がその連絡を確認しているかどうかを把握することができます。詳しくは後述します。

【ファイルバリデート】

アップロードする ONIX ファイルにエラーがないかどうか、統合処理時と同様のエラーチェックを行うことができます。チェックを行った ONIX ファイルは、ログインユーザーに割り当てられた各社のディレクトリに自動的にアップロードされます。

図 ファイルバリデート機能の概要



- ① Web上からファイルバリデートを実行すると、送信されたファイルはセンター内のユーザーディレクトリに保存されます。なお、この時ファイル名は強制的にonixfile.xmlに変換されます。既にファイルが存在する場合は上書き保存されます。
- ② 保存されたONIXファイルのデータ構造を、センター内のチェックプログラムで検査します。
- ③ 検査結果を画面に表示します。

《巻末資料に拡大図あり》

【送信結果】

前回のデータの統合処理結果を確認することができます。

【書誌検索】

FTP によるファイル転送でセンターにデータを送信した後、送信したデータの内容を確認することができます。

【統合近刊書誌閲覧】

前回のデータの統合処理で作成され、「受け手」に提供された自社及び他社の書誌情報を閲覧することができます。

【アカウント管理】

ユーザーアカウントの管理を行います。1社あたり最大5人までユーザーを登録することができます。またこのメニューから、パスワードの変更を行うことができます。

2-2.Web 入力出版社の操作

Web 入力出版社用 Web サイト

Web 入力出版社の場合、一連の作業を近刊情報センター上の以下の Web サイトにアクセスし、実行して頂くことになります。

<http://kinkan.jpo.or.jp/Index/index>

※なお、以下の説明ではテストサイトをモデルにして説明してありますので、一部画面イメージが異なる場合があります。

近刊情報センターの書誌登録画面では、入力されたデータのチェックや、データ入力サポートを行う為に、JavaScript というプログラムを使用しております。したがって利用する Web ブラウザは、JavaScript が有効になっており、かつ動作することが必要となります。

近刊情報センター利用案内

ログインすると、送信された書誌情報の一覧が表示される画面に移動します。ただし、初めてのログイン時、または書誌が一件も登録されていない場合はトップ画面に移動します。



登録ユーザーがログインすると、上記のメニューを確認できます。それぞれのメニューから利用可能な機能は、以下のとおりです。

【トップ】

センターからのお知らせが表示されます。

【ヘルプ】

Q&A形式のヘルプです。

【資料保管庫】

近刊情報センターが公開している各種資料をダウンロードすることができます。

【重要事項連絡ツール】

近刊情報センターに登録されている情報の「受け手」（書店、取次会社、業界団体全体）全体に、一斉に連絡をおこなうことができます。また、「受け手」がその連絡を確認しているかどうかを把握することができます。詳しくは後述します。

【送信結果】

前回のデータの統合処理結果を確認することができます。

【書誌管理】

現在センターに登録されている自社データの確認とデータの修正を行うことができます。

【新規書誌登録】

新規に書誌情報の登録を行うことができます。

【ONIX ファイル出力】

現在センターに登録されている自社の書誌情報を、ONIX形式のファイルとしてダウンロードすることができます。

【統合近刊書誌閲覧】

前回のデータの統合処理で作成され、「受け手」に提供された自社及び他社の書誌情報を閲覧することができます。

【アカウント管理】

ユーザーアカウントの管理を行います。1社あたり最大5人までユーザーを登録することができます。またこのメニューから、パスワードの変更を行うことができます。

書誌の登録・編集方法

新規書誌を登録する場合は、画面左のメニューバーから、【新規書誌登録】を選択して下さい。次のような書誌情報入力画面が表示されますので、画面の各項目にそれぞれデータを入力していきます。

近刊情報センター利用案内

・チェック機能/データ入力補助機能

書誌情報入力画面では以下のようなデータチェック機能や、データ入力補助機能がありますので、ご活用下さい。

1. 入力項目はグループごとに分けられています。初期状態では入力の必要な項目グループがピックアップされて表示されています。入力フォーム左端の欄に（*）の付いている項目は必須項目となっております。入力されていないとデータの登録が完了しません。
2. ISBNコードは登録時に自動的にチェックされます。間違いがあった場合には修正確認のメッセージが表示されますので、変更を許可する場合には「はい」を選択してください。
3. 連絡先担当者の入力欄はログインユーザーの登録情報から自動的に引用されます。ユーザー情報はアカウント管理メニューからご利用頂けます。
4. テキストデータ入力フォーム左には、入力を開始すると残文字数が表示されますので、入力時の参考にして下さい。

- ISBNコード -	注意事項
	1. 登録されているISBN出版コードが初期値として入力されています。納て番註コードを入力して下さい。 2. チェックディジットに誤りがある場合は自動的に訂正されます。ご注意ください。
* ISBNコード	978-4-00000
- データ入力者情報 - (連絡先担当者情報)	注意事項
	1. 部署・FAX番号以外の入力者情報は登録されているデータを元に自動的に入力されます。 2. 連絡先担当者入力欄は「氏名部署電話番号FAX番号」のように入力してください。 3. 電話番号・FAX番号については半角数字・ハイフンで入力下さい。
* 連絡先会社名 最大30文字	TestOND(非対応出版社)
* 連絡先担当者 最大300文字	出版太郎(営業部.TEL.099-999-9999.FAX.0345-6789-9999)
担当者E-mail 最大300文字	A-sanEmail@co.jp
- 発行元情報 -	注意事項
<input type="checkbox"/>	1. 発行元出版社情報は登録されているデータを元に自動的に入力されます。 2. 変更がある場合にのみチェックボックスにチェックを入れて変更を行ってください。
- 発売元情報 -	注意事項
<input type="checkbox"/>	1. 発売元出版社情報は登録されているデータを元に自動的に入力されます。 2. 変更がある場合にのみチェックボックスにチェックを入れて変更を行ってください。
- ジャンル -	注意事項
	1. Oコードは半角で入力して下さい。
* Oコード 最大4文字	
ジャンルコード	未設定
- 書籍タイトル -	注意事項
	1. カナ入力欄は全角カナ文字のみを使用し、数値もカナ読みに変えて入力下さい。

・必須ではないデータの入力/追加入力

入力が必須でない項目については、初期状態ではフォームが隠されています。入力を行う場合は、チェックボックスにチェックを入れることで直下にフォームが現れます。また、複数入力が可能な項目については、チェックボックスではなく、【追加】及び【削除】ボタンが用意されておりますので、必要な数だけフォームを呼び出してください。

- サブタイトル -	注意事項
<input type="checkbox"/>	1. サブタイトルを設定する場合はチェックボックスにチェックを入れて下さい。 2. カナ入力欄は全角カナ文字のみを使用し、数値もカナ読みに変えて入力下さい。 3. カナ入力欄に入力された英数字及び一部の記号は、確認画面に移行する際に自動的にカナ読みに変換されますが、単純な変換しかサポートしません。正しく入力する場合は全てカナで入力してください。 4. 改行を入力しても、登録時に改行は無視されますので、ご注意ください。

チェックを入れると・・・

- サブタイトル -	注意事項
<input checked="" type="checkbox"/>	1. サブタイトルを設定する場合はチェックボックスにチェックを入れて下さい。 2. カナ入力欄は全角カナ文字のみを使用し、数値もカナ読みに変えて入力下さい。 3. カナ入力欄に入力された英数字及び一部の記号は、確認画面に移行する際に自動的にカナ読みに変換されますが、単純な変換しかサポートしません。正しく入力する場合は全てカナで入力してください。 4. 改行を入力しても、登録時に改行は無視されますので、ご注意ください。
* サブタイトル 最大300文字	
* (カナ) 最大300文字	

近刊情報センター利用案内

このような表示となります。

書籍言語 - 注意事項

1. 書籍言語はデフォルトで「jpn(日本語)」が設定されています。
2. 書籍言語を変更・追加する場合には「追加」ボタンを押して下さい。複数設定が可能です。
3. 言語コードはこちらを参照して下さい。→ [ONIX言語コード表](#)

【追加】を押すと・・・

書籍言語 1
最大3文字 jpn

入力エリアが増えます。もう一度【追加】を押すと・・・

書籍言語 2
最大3文字 jpn

さらにもう一つ入力エリアが増えます。

・日付の入力

発刊予定日などの日付の入力においては、入力形式の間違いや、ありえない日付（9月31日など存在しない日付）の入力など、間違いが起りやすいため、カレンダーからの選択という入力方式を取っています。

日付入力欄の隣の【カレンダーから選択】というボタンをクリックすると、カレンダーフォームが表示されますので、任意の日付をクリックして頂ければ、カレンダーフォームは消え、元のフォームに選択した日付が入力されています。また、入力した日付を消したい場合には、カレンダーフォーム上部の【日付を消去する】ボタンをクリックしてください。

Web 入力では、6ヶ月先までの日付を発売日として入力することが出来ます。（特価期間入力では約1年先まで入力出来ます。）

カレンダーから選択

日付を選択して下さい。
日付を消去する。

7月
日 月 火 水 木 金 土
12 13 14 15 16
17 18 19 20 21 22 23
24 25 26 27 28 29 30
31

8月
日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6
7 8 9 10 11 12 13
14 15 16 17 18 19 20
21 22 23 24 25 26 27
28 29 30 31

9月
日 月 火 水 木 金 土
1 2 3
4 5 6 7 8 9 10

カレンダーが表示されます。

・画像ファイル

画像ファイルの取り扱いについては、いくつかの制限がありますのでご注意ください。

I. ファイル名

ISBNコード.jpg , ISBNコード.in01.jpg , ISBNコード.in02.jpg となります。（Web 入力の場合はファイル名を自動的に適切な名称に変更します。）

II. ファイルの保存形式

画像のファイル形式はJPGとし、カラーモードはRGBに設定してください。また画像サイズは、長辺を500～1200ピクセル（Web 利用時に負荷にならない程度）として下さい。解像度は任意ですが、72dpi以上を推奨しております。

III. 画像ファイル数

1商品（ISBN）あたり最大で3つまで画像を指定することが可能です。

近刊情報センター利用案内

・入力内容の確認

書誌データの入力が終わったら、入力内容を確認するため、【確認】ボタンをクリックしてください。入力項目のチェックが問題なく通過すれば、書誌情報確認画面へと移動しますが、必須項目の入力漏れ・入力形式の誤り（カナ入力欄に漢字を入力した、など）があった場合には警告が表示され、問題のあるフォームが赤もしくはオレンジで表示されます。（赤：必須項目に入力なし / オレンジ：入力されているが形式に誤りがある）

1. 付録を設定する場合に「追加」ボタンを押して下さい。複数設定が可能です。
2. 改行を入力しても、登録時に改行は無視されますので、ご注意ください。

注意事項

1. 書誌画像を設定する場合に「追加」ボタンを押して下さい。複数設定が可能です。
2. 画像ファイルはISBNコード番号を使用したファイル名に自動的に変更されます。（項目名参照）
3. 書影はISBN.jpgの画像ファイル入力欄に指定して下さい。
4. 書誌画像フォーマットは「.jpg」に限定されていますので、ご注意ください。
5. 書誌画像のサイズは縦500px以上が推奨となっています。

書誌画像 ISBN.jpg

Sample Image 1

画像を変更する場合はアップロードするファイルを選択してください。

確認

【確認】ボタンをクリックして下さい。

ジャンル

注意事項

1. Cコードは半角で入力して下さい。

Cコード

最大4文字

←必須項目抜け

ジャンルコード

未設定

書籍タイトル

注意事項

1. カナ入力欄には全角カナ文字のみを使用。数値もカナ読みに変えて入力下さい。
2. カナ入力欄に入力された英数字及び一部の記号は、確認画面に移行する際に自動的にカナ読みに変換されますが、単純な変換しかサポートしません。正しく入力する場合は全てカナで入力してください。

書籍名

現在 0 文字
残りあと 284 文字

書籍名・漢字

（カナ）

現在 6 文字
残りあと 284 文字

書籍名 カナ

←入力形式異常

エラーが発見された場合。

*** 補足説明 ***

- ・入力された書誌情報を確認して下さい。※この段階では書誌情報の登録は完了していません。
- ・入力内容に誤りがある場合には「修正画面に戻る」ボタンを押してください。
- ・入力内容に問題が無ければ、「このまま登録する」ボタンを押してください。
- ・入力内容が反映させずに編集を終了する場合には、「編集をキャンセルする」ボタンを押してください。

ISBNコード 978-4-00009-449-6

ジャンル 【コード：2212】

書籍名 近刊情報センターの利用方法（キンカンジョウホウセンターリョウホウの本の）

サブタイトル 近刊情報センターとは何か、どのように利用することができるのか？（キンカンジョウホウセンターリョウホウの本の）

シリーズ名 近刊情報センター（キンカンジョウホウセンター）

シリーズ 近刊シリーズ（キンカンシリーズ）*** 図録 3巻 ***

Sample Image 1

著者1 区分 著・文・その他 / 編者 氏名 近刊 太郎（キンカンタロウ）

著者2 区分 イラスト・画 氏名 近刊 三郎（キンカンサロウ）

刊型 B5 頁数 245頁 対象読者 成人限定 無、言語 jpn 配本回数 1

キーワード

登録情報

発売予定日 2011年08月25日 発売確定日

事前申込開始日 2011年08月15日 情報公開日 2011年08月15日

本邦価格(内税) 2500 円 販売条件 委託 セット販売可否 セット商品販売不可

特価価格 2000 円 特価期間 2011年08月25日 ~ 2011年08月31日

内容紹介1(標準用)

ここは標準用用の内容紹介が入ります。62文字まで入力可能です。

内容紹介2(読者用)

ここは読者向けの内容紹介が入ります。130文字まで入力可能です。

目次

ここは目次が入ります。文字数制限はありません。どうも入力してください。

その他出版社記入欄

書店・取次店様へこの書誌は○×▼□●△です。

発行元情報

ISBN出版社記号 00000 ISBN出版社記号 00000

取次コード 0000 取次コード 0000

出版社名 TestOND(洋行)出版社 出版社名 TestOND(洋行)出版社 Email testEmail@oop

出版社名 TestOND(洋行)出版社

担当者情報 出版先 営業部 TEL:099-999-9999 FAX:0345-6789-9999

担当者E-mail A-testEmail@oop

修正画面に戻る

このまま登録する

編集をキャンセルする

正しく入力されていた場合。

入力データを確認し、問題がなければ【このまま登録する】ボタンをクリックして下さい。入力内容を訂正する場合には【修正画面に戻る】ボタンをクリックして下さい。また、書誌情報の編集自体を取りやめる場合は【編集をキャンセルする】ボタンをクリックして下さい。

・編集ロック

通常、入力された書誌情報の確認画面から【このまま登録する】ボタンをクリックして本登録を行った場合、登録が失敗することはありませんが、同じ社内のユーザーが同一書誌の編集を行うことにより、以下の図Aのようなメッセージが表示され、登録できなくなる場合があります。

近刊情報センター利用案内

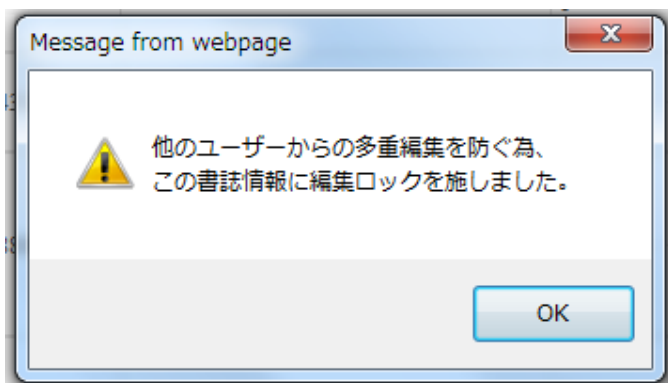
!!警告!!

問題が解決しない場合には管理者へお問い合わせください。

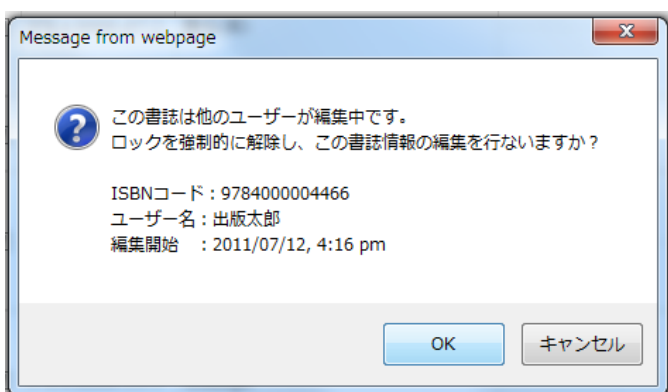
書誌データを書き込み出来ませんでした。登録しようとした書誌情報の編集が許可されませんでした。他のユーザーが警告を無視して書誌情報の編集作業に入った可能性があります。

[トップへ](#)

(図 A)



(図 B)



(図 C)

近刊情報センターのシステムでは、複数人による多重編集を避ける為、編集開始時に書誌に編集ロックをかけます。(図 B) 編集ロックのかかっている書誌情報を他者が編集しようとする時、警告メッセージが表示されます。(図 C)

この編集ロックは

- i. 編集した書誌の登録を完了する。
- ii. 「編集をキャンセルする」ボタンを押すか、別の書誌の編集に入る。
- iii. 別の書誌の編集に入る。(編集ロックは1ユーザー1件のみ有効)
- iv. ログアウトする。

以上4つの条件のいずれかを満たした場合に解除されます。

上記に挙げた4つの条件をいずれも満たさない場合(編集中にブラウザの閉じるボタンで強制的に終了するなど)、編集ロックが保持され続けます。編集ロックの強制解除を行うことも可能ですが、その場合他のユーザーが編集していないことを確認してから、解除を行うようにして下さい。編集中に他のユーザーによって編集ロックを強制的に解除されると、元のユーザーが登録を行った際に、警告メッセージが表示され、登録ができなくなります。

(図 A)

登録が完了した書誌情報の閲覧

登録が完了した書誌は、メニューの【書誌管理】から確認することができます。登録されている自社の書誌一覧が表示されますので、詳細情報を見たい書誌の行の左端にあるチェックボックスにチェックを入れてください。その行の直下に詳細情報が開きます。表示を消したい場合には、チェックをはずしてください。

タイトル等から目的の書誌を探したい場合には、**Ctrl + F** を同時に押しいただき、ブラウザの文字列検索機能が使用すると便利です。

近刊情報センター利用案内

その他書誌情報入力に関わる情報

- ・カナ入力サポート機能について

カナ入力欄には、入力された文字列を自動的に全角カナに変換する機能があります。

以下に変換内容一覧を示します。

- ・全角ひら仮名 -> 全角カタカナ
- ・半角カタカナ -> 全角カタカナ
- ・英数記号変換一覧

変換前	変換後	変換前	変換後	変換前	変換後
A a	エー	0 o	レイ	・	・ (半角スペース)
B b	ビー	1 1	イチ	+	+ プラス
C c	シー	2 2	ニ	-	- マイナス
D d	ディー	3 3	サン	*	* アスタリスク
E e	イー	4 4	ヨン	/	/ スラッシュ
F f	エフ	5 5	ゴ	#	# シャープ
G g	ジー	6 6	ロク	\$	\$ ドル
H h	エイチ	7 7	シチ	?	? クエスチョン
I i	アイ	8 8	ハチ	&	& アンド
J j	ジェイ	9 9	キュウ	!	! エクスクラメーション
K k	ケイ			¥	¥ エン
L l	エル			_(全角アンダーバー)	_(半角アンダーバー) アンダーバー
M m	エム			@	@ アットマーク
N n	エヌ			%	% パーセント
O o	オー			(((半角スペース)
P p	ピー)) (半角スペース)
Q q	キュー				(全角スペース) (半角スペース)
R r	アール				
S s	エス				
T t	ティー				
U u	ユー				
V v	ブイ				
W w	ダブリュー				
X x	エックス				
Y y	ワイ				
Z z	ゼット				

- ・内容記入欄の改行入力について

改行は“
”に変換されますので、全5文字としてカウントされます。ご注意ください。

近刊情報センター利用案内

3. 「受け手」（書店、取次会社、業界団体等）の操作

「受け手」用 Web サイト

「受け手」の登録ユーザーが近刊情報センター Web サイト

<http://kinkan.jpo.or.jp/Index/index>

にログインすると、以下のようなメニューが表示されます。



各メニューから利用可能な機能は、以下のとおりです。

【トップ】

センターからのお知らせが表示されます。

【ヘルプ】

Q&A 形式のヘルプです。

【資料保管庫】

近刊情報センターが公開している各種資料をダウンロードすることができます。

【重要事項連絡ツール】

近刊情報センターに登録されている情報の「受け手」（書店、取次会社、業界団体全体）全体に、一斉に連絡をおこなうことができます。また、「受け

手」がその連絡を確認しているかどうかを把握することができます。詳しくは後述します。

【書誌データ検索】

前回の統合処理で作成され、「受け手」に提供されている書誌情報を閲覧することができます。

この機能により、ONIX ファイルを解析するプログラムや、自社のデータベースに書誌データを取り込むプログラムを用意しなくとも、近刊書誌情報を確認することができます。

【アカウント管理】

ユーザーアカウントの管理を行います。1社あたり最大5人までユーザーを登録することができます。またこのメニューから、パスワードの変更を行うことができます。

・書誌データ検索について

左のメニューから、【書誌データ検索】ボタンをクリックすると、出版社一覧及び書誌データ一覧が表示されます。

出版社一覧から、任意の出版社をクリックすると、選択した出版社の書誌データ一覧に移動します。

○ TestONDX非対応出版社 -topへ戻る-

	ISBNコード	タイトル	レーベル名 シリーズ名	発売日	画像
<input type="checkbox"/>	978-4-00000-123-6 発刊中止	テスト	-	2011/08/02	
<input type="checkbox"/>	978-4-78723121-5 発刊中止	テスト スリのテクノロジ Turbo	lebel	2011/08/05	
<input type="checkbox"/>	978-4-12465002-0	テスト	-	2011/08/22	有
<input checked="" type="checkbox"/>	978-4-00000-446-6	近刊情報センターの利用方法	近刊情報センター 近刊シリーズ	2011/08/26	有

書誌データ一覧は、**出版社毎、発刊予定日が近い順**に並んでいます。

また、タイトルや、出版社名等から目的の書誌を探したい場合には、**Ctrl + F** を同時に押しただき、ブラウザの文字列検索機能が使用すると便利です。

近刊情報センター利用案内

書誌の詳細情報を見たい場合には、行の左端にあるチェックボックスにチェックを入れてください。その行の直下に詳細情報が開きます。表示を消したい場合には、チェックをはずしてください。

基本情報	ISBNコード	978-4-90000-446-6
	ジャンル	[Cコード: 2212]
	書籍名	近刊情報センターの利用方法①(キンカンジョウホウセンター/リヨウホウホウ)
	サブタイトル	近刊情報センターは何か、どのように利用することができるのか? (キンカンジョウホウセンター/リヨウホウホウ/ガゼキル/カ)
	レーベル名	近刊情報センター (キンカンジョウホウセンター)
シリーズ名	近刊シリーズ (キンカンシリーズ) *** [巻] 3巻 ***	
表紙画像		
	著者 1 区分 著・文・その他 / 編集 氏名 近刊 太郎 (キンカン Sロウ) 略歴	
著者情報	著者 2 区分 イラスト・画 氏名 近刊 三郎 (キンカン サブロウ) 略歴	
	商品情報	
販売情報	刊型	B5 頁数 245頁 対象読者 成人指定 無し 言語 jpn 配本回数 1
	キーワード	
	付録情報	
	発売予定日	2011年08月28日 発売決定日
事前申込締切日	2011年08月15日 情報公開日	2011年08月16日
本体価格(内税)	2500 円 販売条件 委託 セット分売可否 セット商品分売不可	
特価価格	2000 円 特価期間	2011年08月26日 ~ 2011年08月31日
内容紹介(速速編用)		
ここに速速編用の内容紹介が入ります。62文字まで入力可能です。		

「受け手」からの FTP によるファイルのダウンロード

「受け手」が近刊情報センターから、近刊書誌情報 (ONIX ファイル) や画像データ (画像ファイル) をダウンロードするため、FTP によるファイル転送を行う場合、アクセスできるセンター側のディレクトリは、出版社の場合とは異なり、自社用に用意されたディレクトリではなく、統合処理された書誌データが置かれるディレクトリとなります。

毎日 9 時・15 時にセンターに登録された全出版社の書誌情報が統合され、上記のディレクトリに統合された近刊書誌情報の ONIX ファイルと書誌画像データ (画像ファイル) が出力されます。

以下の図は、一般的な FTP のクライアントソフトで表示されるディレクトリ構成を示していますが、onixfile.xml というファイルが書誌情報の格納されたファイルになります。また、onix_diff というディレクトリの中には、当日の午前・午後及び、前日～6 日前までの onixfile.xml の差分が格納され

ています。一方書誌画像は 1,2,3,4,5,6,All,Today というフォルダに格納されており、Today は当日にアップロードされた画像データ、1,2,3・・・はそれぞれ 1 日前、2 日前、3 日前・・・にアップロードされた画像データになります。All は全画像格納されたフォルダになります。

名前	日付	サイズ	種類	属性
1	2011/07/07 15:03	<DIR>		rwxr-xr-x
2	2011/07/06 15:03	<DIR>		rwxr-xr-x
3	2011/07/05 15:03	<DIR>		rwxr-xr-x
4	2011/07/04 15:03	<DIR>		rwxr-xr-x
5	2011/07/03 15:03	<DIR>		rwxr-xr-x
6	2011/07/02 15:03	<DIR>		rwxr-xr-x
All	2011/07/08 15:21	<DIR>		rwxr-xr-x
onix_diff	2011/07/08 15:00	<DIR>		rwxr-xr-x
Today	2011/07/08 15:03	<DIR>		rwxr-xr-x
onixfile.xml	2011/07/08 15:00	6,819,...	xml	rw-rw-r--

名前	日付	サイズ	種類	属性
onixdiff_1.xml	2011/07/08 9:00	501,717	xml	rw-r--r--
onixdiff_2.xml	2011/07/07 9:00	864,796	xml	rw-r--r--
onixdiff_3.xml	2011/07/06 9:00	889,595	xml	rw-r--r--
onixdiff_4.xml	2011/07/05 9:00	395,840	xml	rw-r--r--
onixdiff_5.xml	2011/07/04 9:00	7,442	xml	rw-r--r--
onixdiff_6.xml	2011/07/03 9:00	234,589	xml	rw-r--r--
onixdiff_am.xml	2011/07/08 9:00	238,149	xml	rw-r--r--
onixdiff_pm.xml	2011/07/08 15:00	323,967	xml	rw-r--r--

注意事項

9:00-9:30/15:00-15:30 のそれぞれ 30 分間は、センター側のデータ更新処理が完了していない場合があります。前回分の処理データを取得してしまう可能性があるため、該当データのディレクトリへのアクセスは可能ですが、データの取得は控えて頂くようお願い致します。

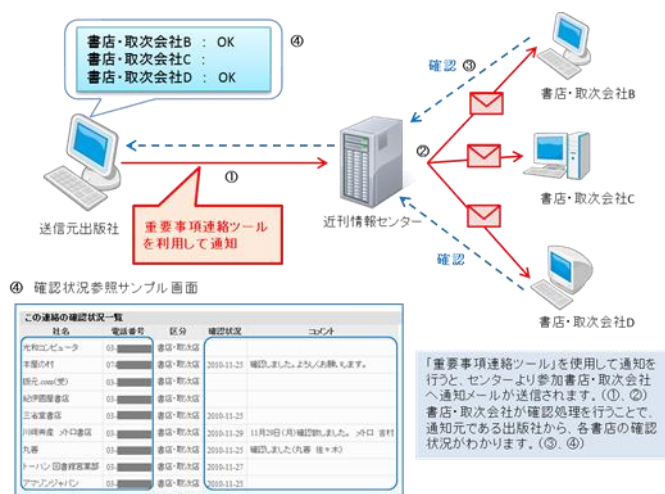
近刊情報センター利用案内

4. 重要事項連絡ツール

書誌が発売中止になった場合や、権利上問題がある書影画像のファイルを送信してしまい、緊急に該当する画像データを削除する必要がある場合など、センターに登録された全ての「受け手」（書店、取次会社、業界団体等）に連絡を行わなければなりません。（既に該当データを取得している可能性があるため。）

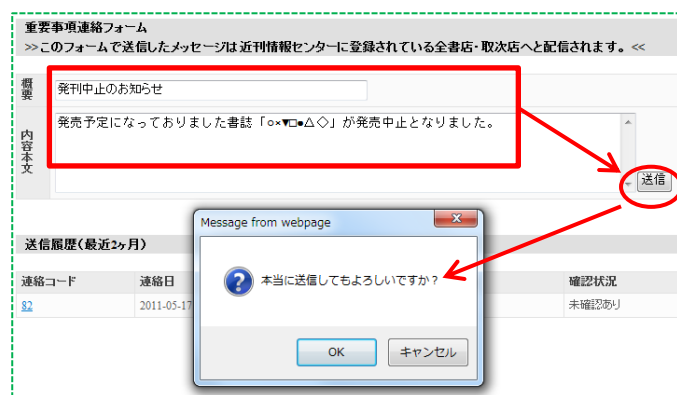
近刊情報センターでは、上記の場合の関係者への連絡手段として、「重要事項連絡ツール」を用意しています。これは、登録されたすべての「受け手」に一斉に連絡を行うツールであり、また、各「受け手」が連絡を確認したかどうかを、連絡元が確認できるようにになっています。

図 重要事項連絡ツール

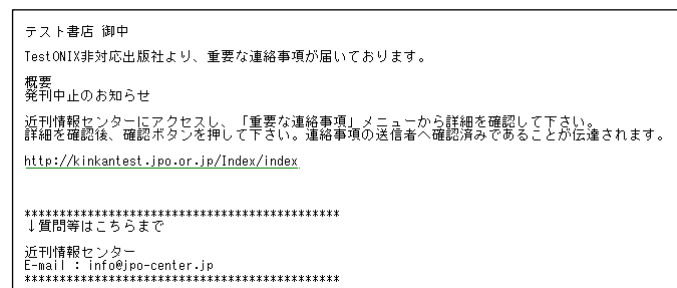


《巻末資料に拡大図あり》

↑ 出版社用画面：連絡事項を書きこむフォームと、過去2ヶ月以内に自社で送信した連絡事項一覧が表示されます。



↑ フォームに入力して【送信】ボタンをクリックすると、確認メッセージが出るので、【OK】をクリックしてください。センターに登録された全ての「受け手」に一斉にメールが送信されます。



↑ 送信されるメールのサンプル。メールには概要だけが表示されています。このメールを受け取った「受け手」の担当ユーザーは、近刊情報センターにアクセスして内容を確認します。

受信履歴(最近2ヶ月)					
連絡コード	受信日	送信元	電話番号	概要(50文字以内)	確認状況
82	2011-07-13	TestOND3非対応出版社	03-5210-9613	発刊中止のお知らせ	
82	2011-05-17	TestOND3非対応出版社	03-5210-9613	テストメール	2011-05-17

↑ 書店・取次店用画面：過去2ヶ月以内に受信した連絡事項の一覧が表示されます。左端の番号をクリックすると、その連絡事項の詳細が表示されます。



近刊情報センター利用案内

連絡詳細	
連絡コード	83
送信日時	2011-07-18
送信先	書店・取次店
概要	発刊中止のお知らせ
本文	発売予定になっておりました書籍「○×▼□●△◇」が発売中止となりました。
確認連絡	連絡内容を確認し、「確認」ボタンを押してください。コメントも入力することも出来ます。 確認しました。 確認

↑連絡事項詳細。内容を確認したら、一番下の「連絡確認」行にある【確認】ボタンをクリックしてください。なお、左のフォームに入力したメッセージは送信者に伝達されます。

重要事項連絡フォーム				
>>このフォームで送信したメッセージは近刊情報センターに登録されている全書店・取次店へと配信されます。<<				
概要	<input type="text"/>			
内容本文	<input type="text"/>			
送信				
送信履歴(最近2ヶ月)				
連絡コード	連絡日	送信先	概要(50文字以内)	確認状況
83	2011-07-13	書店・取次店	発刊中止のお知らせ	未確認あり
82	2011-05-17	書店・取次店	テストメール	未確認あり

↑出版社側から連絡事項詳細を見る場合も同様に左端の番号をクリックします。

連絡詳細				
連絡コード	83			
送信日時	2011-07-13			
送信先	書店・取次店			
概要	発刊中止のお知らせ			
本文	発売予定になっておりました書籍「○×▼□●△◇」が発売中止となりました。			
この連絡の確認状況一覧				
社名	電話番号	区分	確認日	コメント
サンプル入力BBB	■■■■■	書店・取次店		
級元.com	■■■■■	書店・取次店		
テストニューヨークテスト	■■■■■	書店・取次店		
光和コンピューター	■■■■■	書店・取次店		
test008	■■■■■	書店・取次店		
紀伊国屋テスト	■■■■■	書店・取次店		
abc書籍x	■■■■■	書店・取次店		
本屋の村	■■■■■	書店・取次店		
入力テスト	■■■■■	書店・取次店		
丸善	■■■■■	書店・取次店		
テスト会社AAA	■■■■■	書店・取次店		
テスト書店	■■■■■	書店・取次店	2011-07-13	確認しました。
テストアカウント会社	■■■■■	書店・取次店		
Amazonテスト	■■■■■	書店・取次店		
入力テスト	■■■■■	書店・取次店		
サンプル書店	■■■■■	書店・取次店		

↑出版社側から連絡事項の詳細を開くと、連絡内容に加え、登録されている「受け手」の一覧が表示されます。ここで、前述した連絡事項の確認を実行し

た「受け手」各社の社名の行には、確認日と各社からのメッセージが表示されるようになります。

以上の流れで、連絡事項の送信者⇄受信者間の相互確認を行うことができます。なお、確認が取れない場合は、登録してある電話番号を一覧に表示してありますので、直接連絡を取るようして下さい。

5. アカウント管理

日本出版インフラセンター（JPO）に近刊情報センターの利用登録申請を送付し、登録が完了するとIDとパスワードが発行されます。このID/パスワードで使用できるアカウントは、社内管理者としての権限を持っており、同社内のユーザーを最大5人まで（管理者を含む）登録・管理を行うことが可能です。



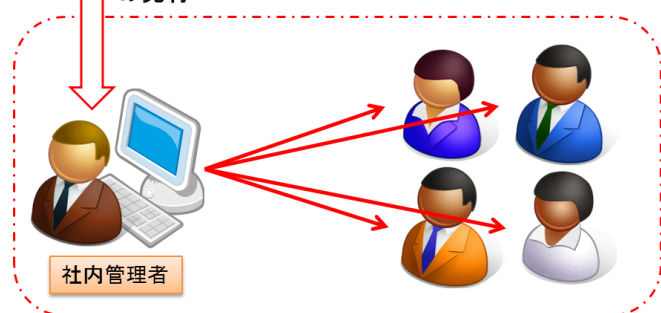
登録申請



JPO

※JPOに登録申請を行った後、初期状態で登録されるのは社内管理者アカウントのみ

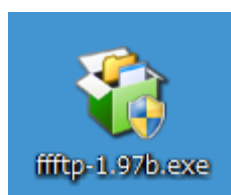
ID/Passwordの発行



同社内のユーザーを合計5名まで登録・管理が可能

参考資料 FTP 接続について

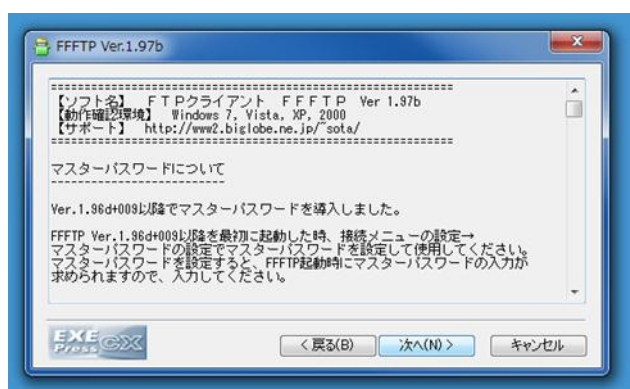
ここでは FTP 接続ツールの利用設定について解説させていただきます。以下は FFFTP という、無償で利用可能な FTP 接続ツールを用いた例です。なお、FFFTP は Vector (<http://www.vector.co.jp/>) や 窓の杜 (<http://www.forest.impress.co.jp/>) にてダウンロードすることができます。



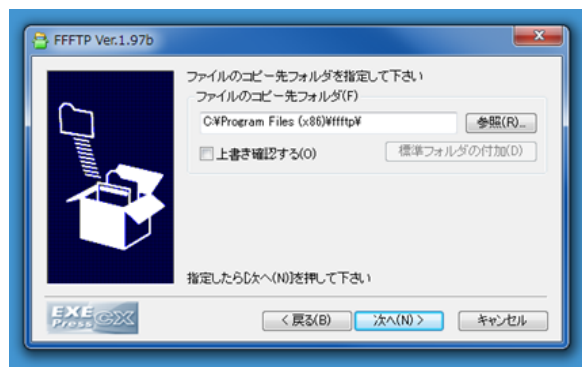
exe ファイルを起動します。



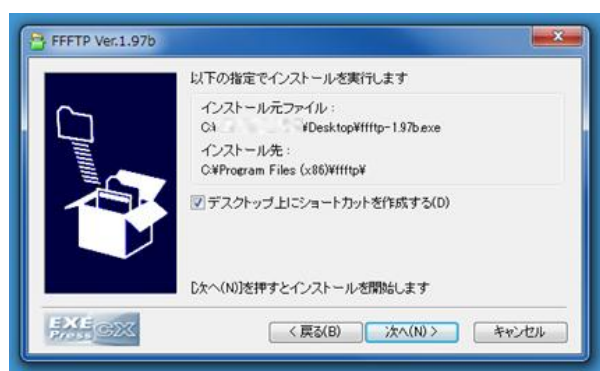
「次へ」をクリックします。



「次へ」をクリックします。



特に設定が必要なければ「次へ」をクリックします。

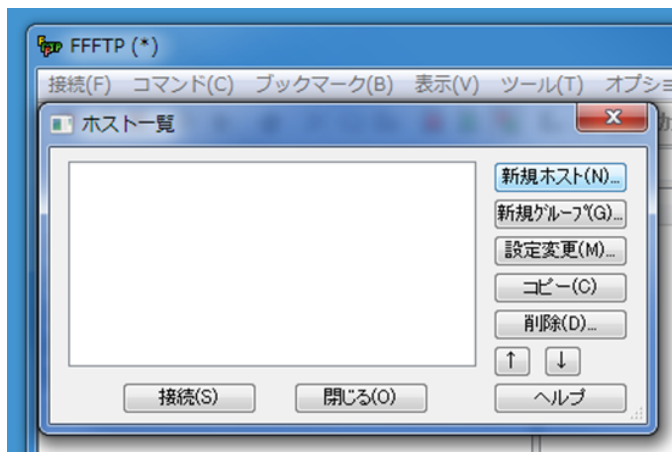


デスクトップにショートカットを作成する必要が無ければチェックを外します。「次へ」をクリックしてインストールを開始します。

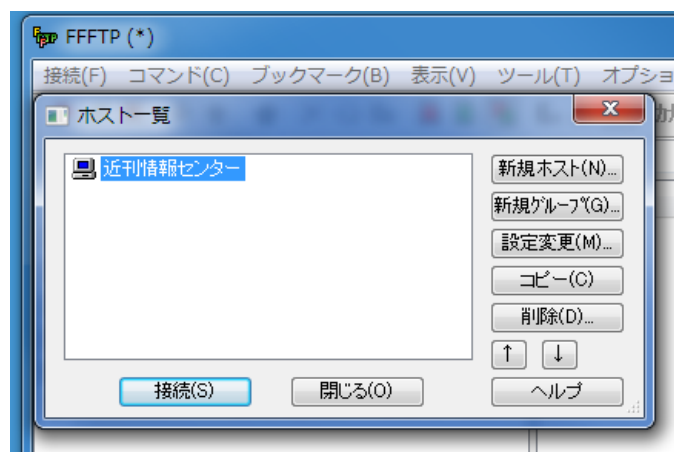


インストールが完了したら、ソフトを起動し、メニューバーから、「接続」→「接続」と選択します。

近刊情報センター利用案内

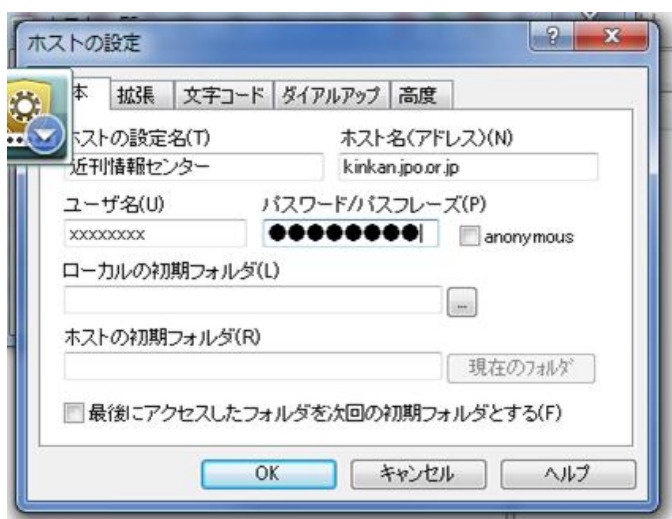


「新規ホスト」を選択します。



ホスト一覧に先ほど作成したホストが表示されますので、これを選択し、「接続」をクリックします。これで近刊情報センターに接続することができます。

これ以降の画面はユーザーによって異なります。

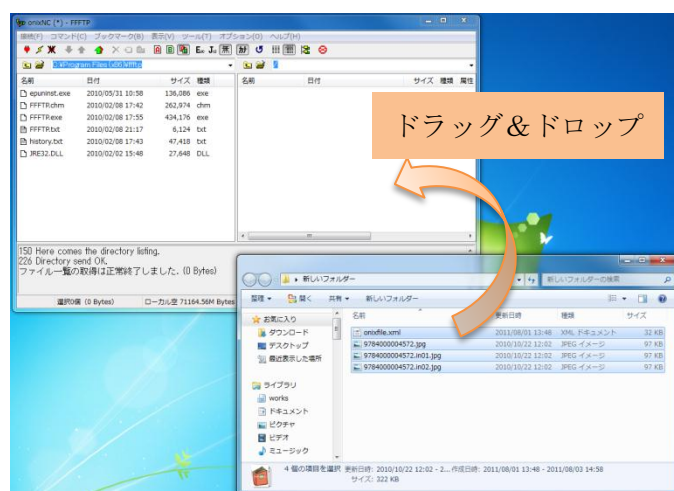


・ホストの設定名は分かりやすいものであれば何でも構いません。

・ホスト名 (アドレス) には `kinkan.jpo.or.jp` もしくは `kinkantest.jpo.or.jp` と入力してください。

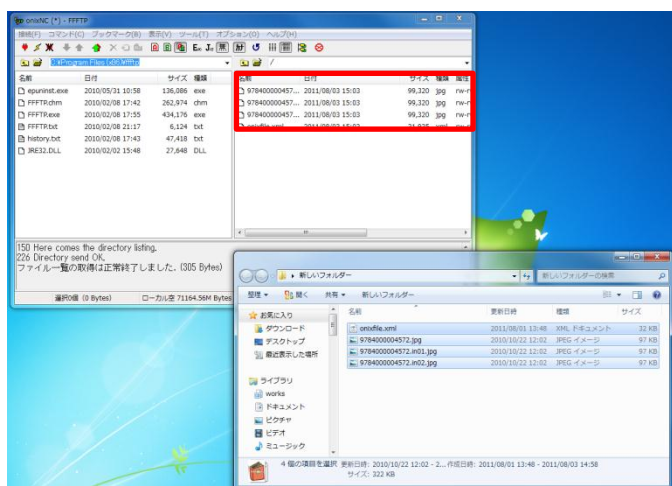
なお、上記2つのアドレスのうち、どちらを使用するかについては、近刊情報センターより送信される、登録完了メールに記載されておりますので、そちらを参照してください。

・ユーザー名、パスワードについては登録完了時に近刊情報センターから送付される ID/パスワードを指定してください。また、ID/パスワードを変更した場合は、変更後の ID/パスワードを指定してください。



出版社が近刊情報センターに接続した場合、上のようなディレクトリが見えます。(初めて接続を行った場合には空の状態になっています。) ドラッグ&ドロップでデータを近刊情報センターに転送することができます

近刊情報センター利用案内

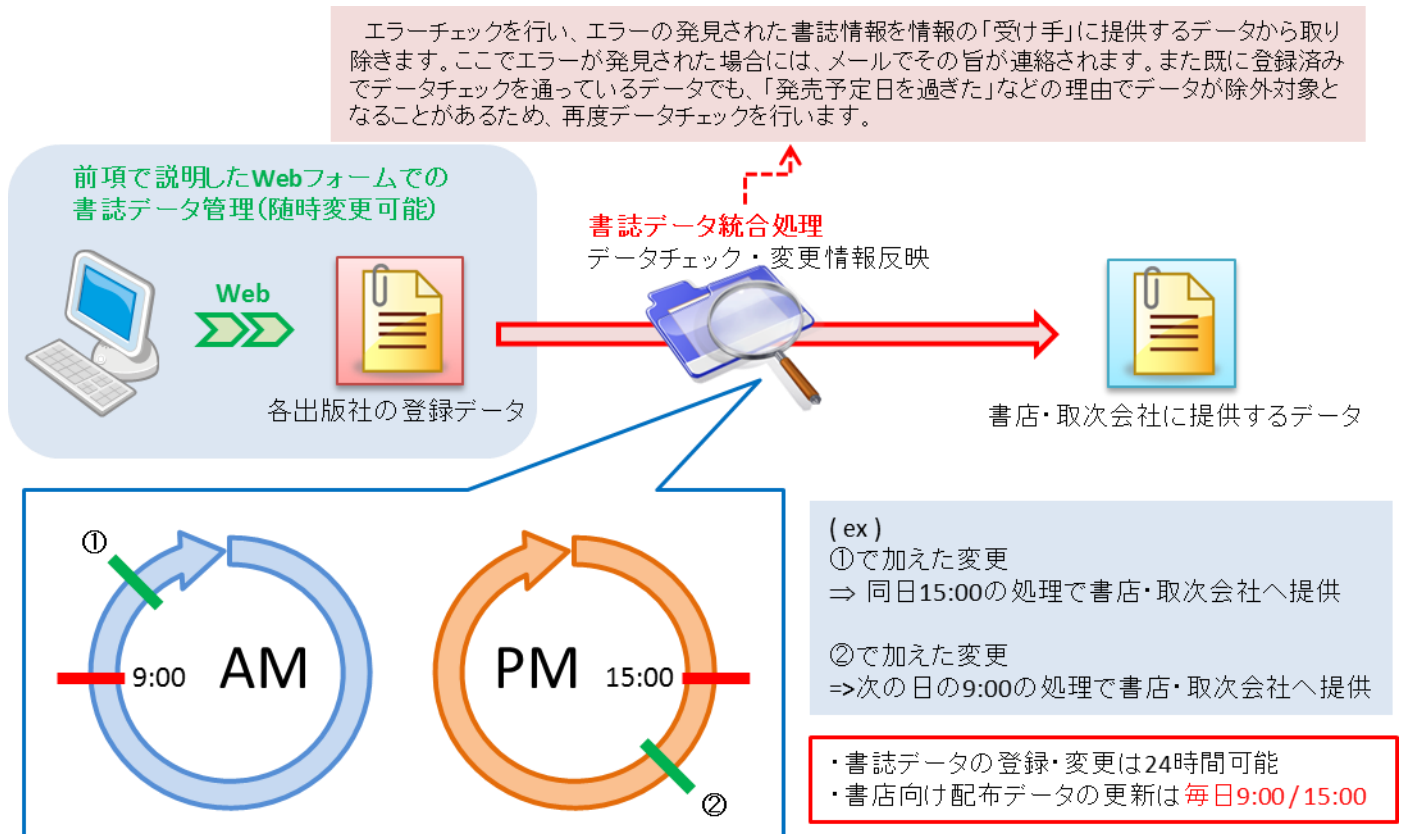


書誌データファイル及び 画像ファイルはすべて
一様にこのディレクトリにアップロードしてくだ
さい。なお、書誌データファイル名は **onixfile.xml**、
画像ファイル名は **ONIX** フォーマットに準拠した
形式で指定してください。

近刊情報センター利用案内

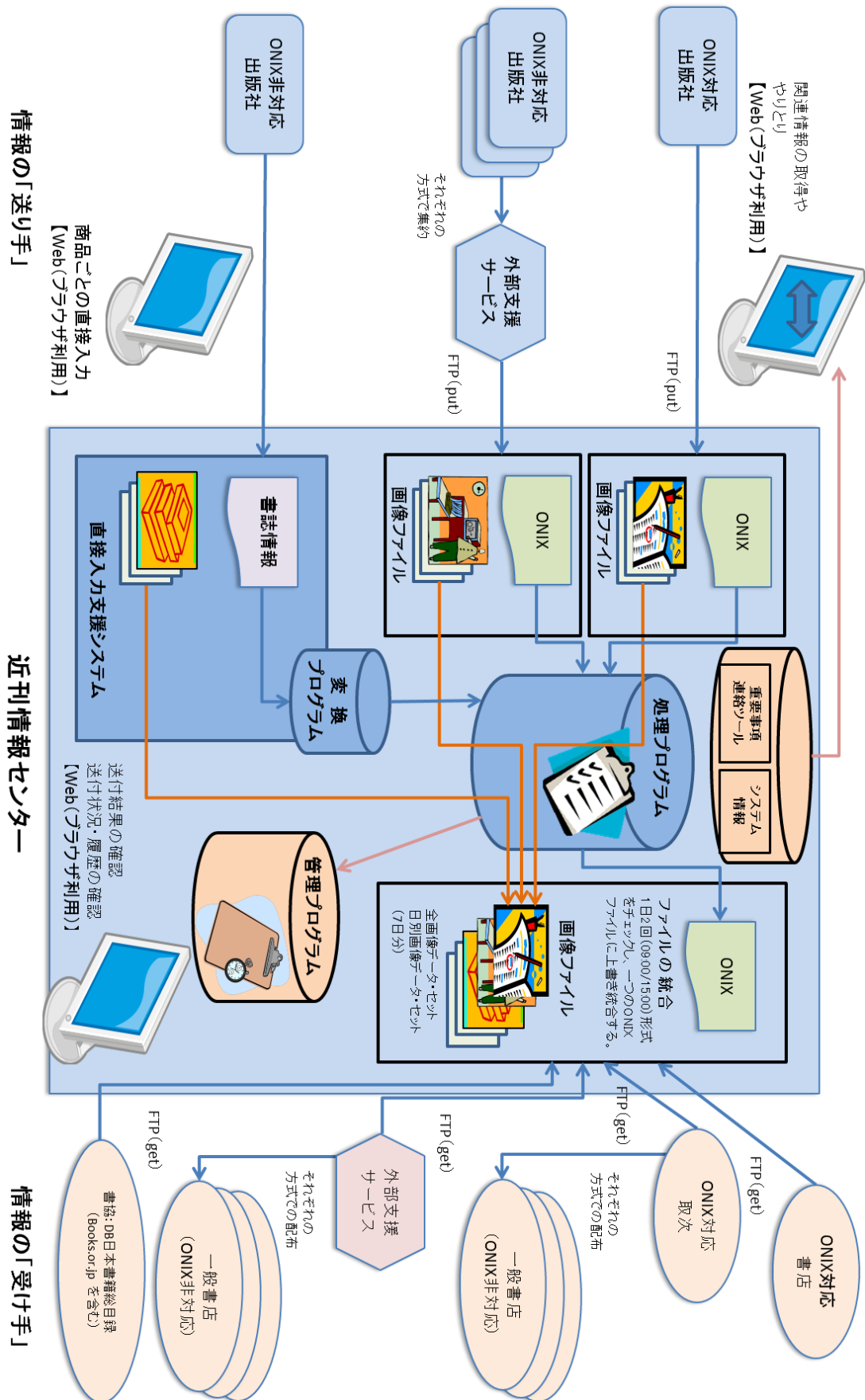
巻末資料

図 書誌データの「受け手」への提供



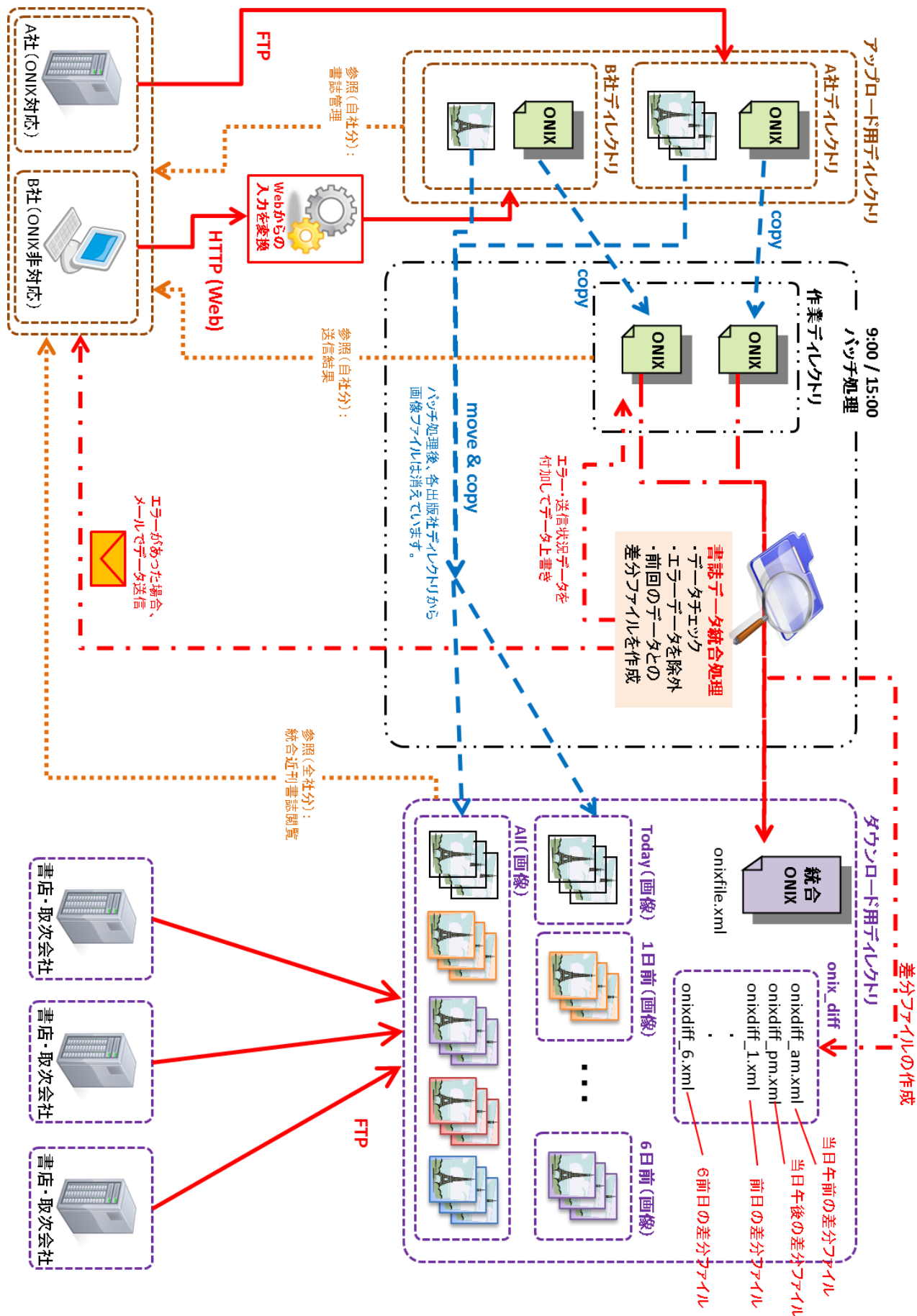
近刊情報センター利用案内

図 近刊情報システム 全体イメージ
(情報の「送り手」と「受け手」)



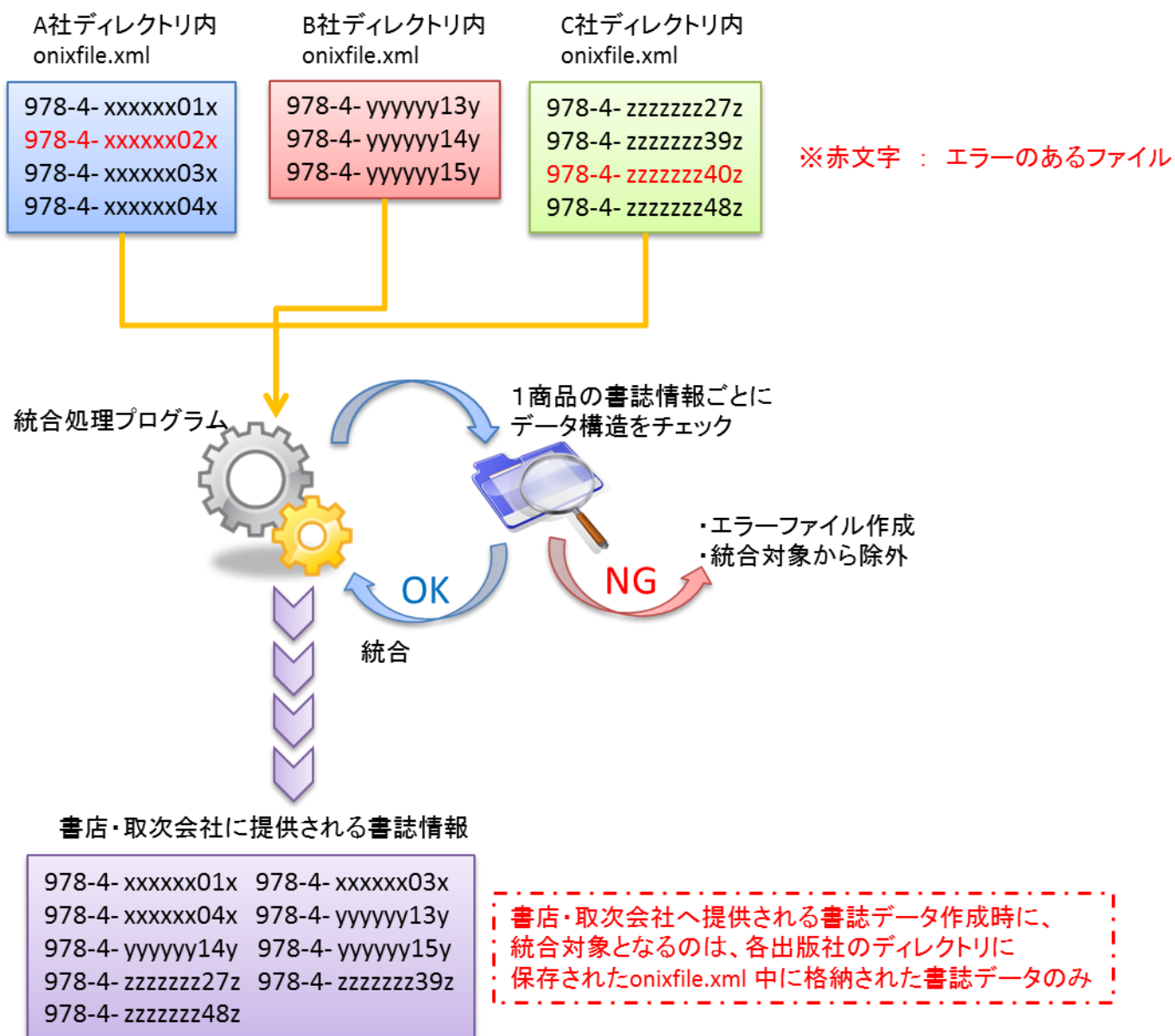
近刊情報センター利用案内

図 近刊情報システム システム移行



近刊情報センター利用案内

図 近刊情報センターでの書誌データの統合処理

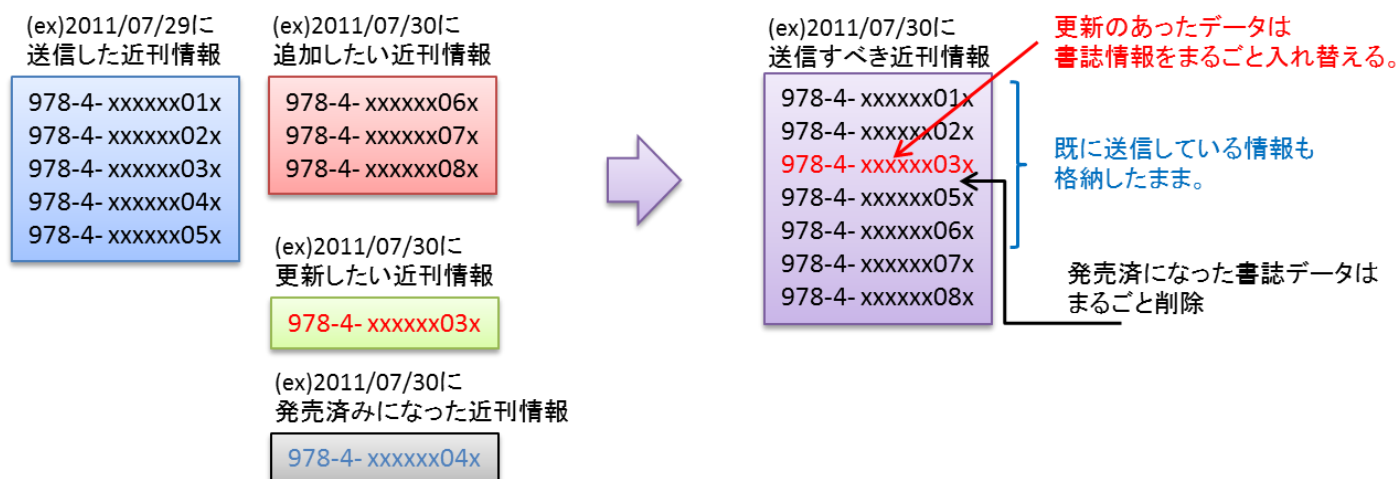


近刊情報センター利用案内

図 近刊情報センターへのデータ送信

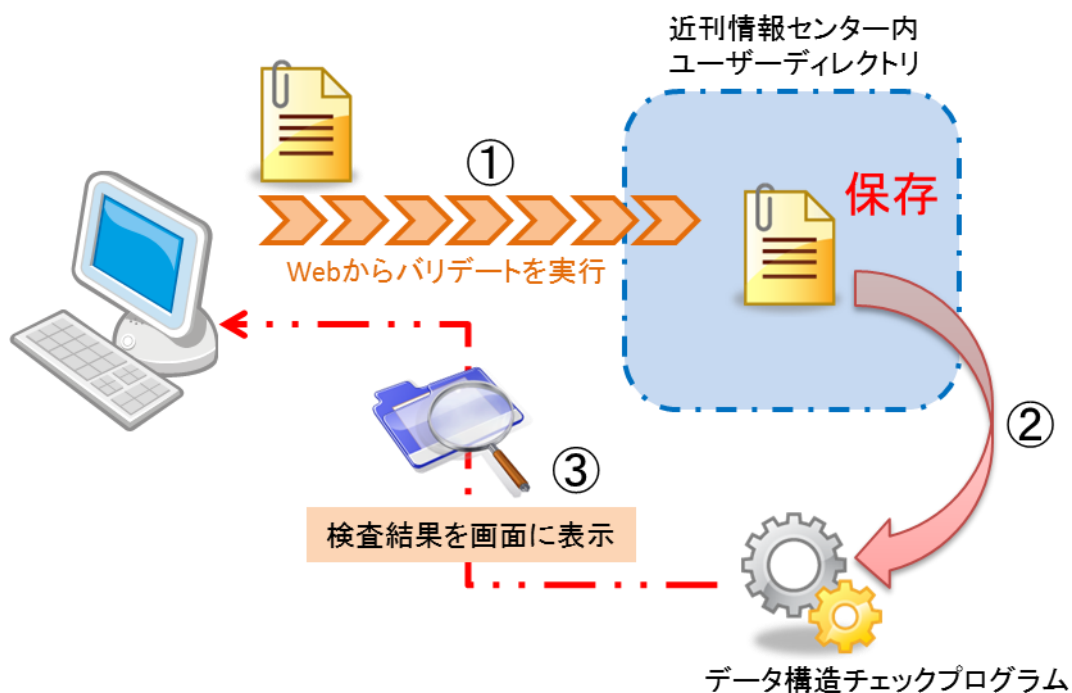
書店・取次会社へ提供される書誌データに必要な条件

- ①各出版社ディレクトリのonixfile.xmlに書誌データが格納されている。
- ②日本版ONIXフォーマットに準じたデータ構造を有している。
- ③発売予定日を8日以上過ぎていない。



近刊情報センター利用案内

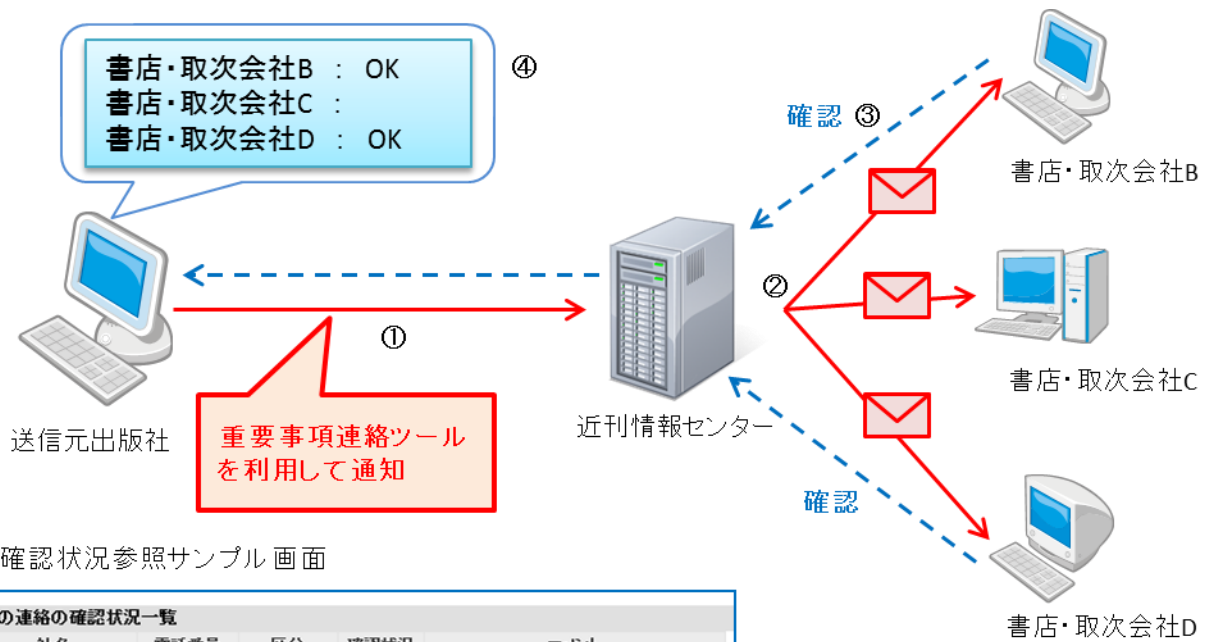
図 ファイルバリデート機能の概要



- ① Web上からファイルバリデートを実行すると、送信されたファイルはセンター内のユーザーディレクトリに**保存**されます。なお、この時ファイル名は強制的にonixfile.xmlに変換されます。既にファイルが存在する場合は上書き保存されます。
- ② 保存されたONIXファイルのデータ構造を、センター内のチェックプログラムで検査します。
- ③ 検査結果を画面に表示します。

近刊情報センター利用案内

図 重要事項連絡ツール



④ 確認状況参照サンプル画面

この連絡の確認状況一覧				
社名	電話番号	区分	確認状況	コメント
光和コンピュータ	03-██████	書店・取次店		
本屋の村	074-██████	書店・取次店	2010-11-25	確認しました。よろしくお願ひします。
版元.com(受)	03-██████	書店・取次店		
紀伊國屋書店	03-██████	書店・取次店		
三省堂書店	03-██████	書店・取次店	2010-11-25	
川崎興産 外口書店	03-██████	書店・取次店	2010-11-29	11月29日(月)確認致しました。外口 吉村
丸善	03-██████	書店・取次店	2010-11-25	確認しました(丸善 佐々木)
トーハン 図書館営業部	03-██████	書店・取次店	2010-11-27	
アマゾンジャパン	03-██████	書店・取次店	2010-11-25	

「重要事項連絡ツール」を使用して通知を行うと、センターより参加書店・取次会社へ通知メールが送信されます。(①、②) 書店・取次会社が確認処理を行うことで、通知元である出版社から、各書店の確認状況がわかります。(③、④)